

令和5年度 府中市立矢崎小学校授業改善推進プラン（各学年の取組）
第5学年における各教科で取り組む授業改善の具体的な取組

教科	教科の特質を踏まえた課題	課題解決のための授業改善策	達成の状況	
			2学期末	年度末
国語	<p>①説明的な文章において、事実と感想、意見などとの関係や叙述を基に押さえ、文章の構成を捉えること。</p> <p>②文学的な文章において、人物像や全体像を想像し、表現の効果を考えること。</p> <p>③話し手の考えと自分の考えを比較しながら、自分の考えを広げてまとめること。</p>	<p>①叙述からキーワードを見付けさせたり、文章構成表や要旨のモデル文を提示したりする。</p> <p>②登場人物の行動や会話に着目させ、友達との対話を通じて物語の世界観を豊かに想像させる。また、比喩や反復などの表現に気付かせ、読み手に与える効果を考えさせる。</p> <p>③考えを比較する視点を与え、共通点や相違点を整理させる。</p>		B
算数	<p>①1つ分、いくつ分、何倍といった「単位量当たり」の考え方を確実にできるようにすること。</p> <p>②図形を単体としてではなく、相互に関係があるものとしてみること。</p> <p>③演算決定において立式を確実にできるように日常生活に生かそうすること。</p>	<p>①教科書の問題を解く際に、単に数字をひろうだけでなく、その数値のもつ意味をしっかりと理解させるようにする。</p> <p>②可能な限り実体験を通して、数値的な計算に頼らず、多角形の性質を実感もって理解できるようにする。</p> <p>③図や表を用いて自分の考えをもち、他者と対話を通して理解を深めるようにさせる。</p>		C
理科	<p>①条件を整理した実験方法を考えること。</p> <p>②観察や実験結果をもとに考察すること。</p> <p>③実験器具の名称や使用方法を正しく理解すること。</p>	<p>①条件整理の考え方について、事例をもとにして説明させる。</p> <p>②結果と考察の違いを明確に指導する。考察は「結果から考えられること」とし、話し合いながら考察を立てさせるようにさせる。</p> <p>③実物を用いて名称を確認したり、各時間の授業を展開したりする。</p>		B
社会	<p>①日本の国土の地理的環境の特色と産業、情報との関わりについて、資料を適切に読み取り、そこから考えられる課題を見付けること。</p> <p>②社会的事象や課題について実生活と結び付け、これからの自分たちの行動や生活の仕方について考え、言葉として表すこと。</p>	<p>①資料の提示の仕方や、資料の内容を精選し、それらの読み取り方法について対話を取り入れて理解させる。</p> <p>②社会的な課題について、考えたことを議論できる活動を取り入れる。</p>		A
音楽	<p>①声の出し方を意識して、響きのある声で歌うこと。</p> <p>②曲想にふさわしいリコーダーの演奏方法を工夫すること。</p>	<p>①呼吸や発音の仕方に気を付けて、自然で無理のない響きのある声で歌うことに慣れさせる。</p> <p>②曲の特徴にふさわしい息の使い方やタンギングなど、リコーダーの演奏の仕方を工夫する活動を取り入れる。</p>		B
図画工作	<p>①様々な表現技法を経験し、自身の表現の幅を広げること。</p> <p>②作品のテーマや構成を、作例に頼らず、自分自身の興味関心や思いを基に、自身で決定すること。</p>	<p>①各題材における様々な技法について、その良さを感じながら習得できるよう指導すると共に、これを活用できる場面を他の題材内で設定する。</p> <p>②導入での作例の提示を止め、必要な児童に適宜提示すると共に、自分自身の興味関心を振り返る時間を設け、これを基に作品のテーマを決定できるよう指導する。</p>		B
家庭	<p>①体験的な活動を通して、よりよい生活の実現に向けて実践力を身に付けること。</p> <p>②生活の中から課題を見いだして、工夫し、考え、課題を解決しようとする事。</p>	<p>①調理や製作等の手順の根拠を友達と考えさせたり、ICT を効果的に活用したり、子供たち同士で教え合わせたりしながら、技術を身に付けさせる。</p> <p>②問題解決的な学習を設定し、個人又はグループで発表し合う機会をつくる。</p>		B
体育	<p>①動きのこつを理解して練習すること。</p> <p>②自己の課題を把握し、練習方法を選ぶこと。</p> <p>③自己の課題解決の活動を振り返ること。</p>	<p>①各単元の始めに身に付ける動きとこつを掲示物やICT 機器を用いて提示する。</p> <p>②課題に応じた練習方法を一人一人が選べるような場を設定させる。</p> <p>③見合ったり、動画で撮影してもらったりして、自己の動きの変容に気付かせる。</p>		B
外国語	<p>①意味を考えながら外国語を聞こうとすること。</p> <p>②学習した語句や表現を用いて主体的に友達とコミュニケーションを図ること。</p>	<p>①ジェスチャーや授業者の表情をもとに想像しながら聞く習慣を身に付けさせる。</p> <p>②毎回の授業で対話的な活動を取り入れる。</p>		B

令和5年度 府中市立矢崎小学校授業改善推進プラン（各学年の取組）

※達成の状況は、A：十分達成できている、B：概ね達成できている、C：あまり達成できていない、D：達成できていない
で、2学期末、年度末に評価する。